

きている。

**問** 機械を導入してはどうか。

**答** 法面刈りの機械2台を県(土木センター)が購入する。

**問** 県では、市に貸し出しするので貸し出しのルールについて県と市で今後協議する予定である。

**問** この事業の継続が難しくなると予想されるが、考えを伺う。

**答** 遠野の景観を守っていくことや、市民協働の観点からも重要な事業と考えている。

**問** 中山間地域等直接支払制度などの活用も含めて総合的な判断をしていきたい。

**問** 草刈り作業が難しい場所については、県に作業を要望していきたい。

### コロナ禍での就職状況について

**問** 就職説明会はどのような内容だったのか。

**答** 市内の高校2、3年生を対象に、市内の

企業とオンライン説明会を行った。一般求職者は県のガイダンスが開催された。

**問** 高校より上の学校の卒業生が、市内に就職した実績をどのように分析しているか。

**答** 高卒就職者数は、ある程度満足している。高校より上の就職者数はまだまだ満足できない。今後力を入れていく。

**問** 外国人技能実習生の受入れ状況は。

**答** コロナの影響による渡航禁止の影響が大きく入国が難しくなり、受入れ数が減少した。市内企業は今秋から受入れを再開したいと希望している。

### 駆除・防除・人材育成 有害鳥獣被害対策

**問** 有害鳥獣の捕獲実績は。

**答** ニホンジカの有害駆除、猟期を併せて4282頭。県内一の頭数であった。イノシシの生息も市内全域に広がっている。

る。関係機関と協力しながら、捕獲強化にあたる。

**問** 農作物被害の認識

**答** 捕獲頭数は年々増えているが、シカが減ったとの実感がないの

も事実。被害が減ったと実感できるまで、駆除・防除の強化につとめたい。

**問** 死骸処理の考え方

**答** これまで、たい肥化などの検討もしてき



笛吹牧場のシカの群れ

たが費用対効果が見込めない。

**問** 狩猟免許取得者は何人だったか。

**答** 令和2年度新規で狩猟免許を取得した方は10名。銃所持の市独自補助はあるが、免許取得の支援策を今後検討したい。

### 八幡市宮住宅の跡地利用は

**問** 八幡団地の建替え事業の進捗状況は。

**答** 第3、9団地の解体工事を順次進めており、計画通り順調に進んでいる。

**問** 解体跡地について、駐車スペースや除雪の一時置き場など、地元住民が有効活用できる取り組みも必要では。

**答** 解体跡地は、※行政財産から※普通財産に変更する予定であり、用途に応じて有効活用できるように事務

を進めている。地元住民の利活用について相談を受けたい。

※行政財産  
地方公共団体において公用または公共用に供することと決定した財産

※普通財産  
行政財産以外の一切の公有財産

### 文化財を活かす取り組み

**問** 荒川高原は、雄大な山並みと放牧された牛馬の融合された景色を楽しみに人が訪れる。文化的景色を活かす、多くの人が訪れるための計画は。

**答** 風景や体験などと文化を活かした観光が必要である。牧場看視舎も老朽化してきていることから、看視舎の整備に併せ、観光客が気軽に利用できるトイレも整備することで協議を進めている。

まずは、後期基本計画期間内で看視舎の改修工事の設計に取り掛

かりたい。

**問** 価値ある旧青笹村役場の活用は。

**答** 市民協働課は20年近く地域と検討してきた。民具や郷土芸能の展示する博物館として活用してきたが、震災後は耐震性の不安から閉鎖している。

**問** 旧青笹村役場の調査目的は。

**答** 市内に残る唯一の旧村役場の建物である。これまでの経緯から、国の登録文化財としての価値を調査委託した。結果、当時の建物として全国でも稀少な文化的価値があるとの報告である。

**問** 市としての考え

**答** 今後は国への文化財登録申請も含め、情報を発信し、望ましいあり方を検討していく。

**問** 遠野遺産認定登録後の保護維持の考え

**答** 遠野遺産の保護活動には、地域の計画に



### 総括質疑

#### 公共施設維持管理費の増大は市民負担

**問** 当市はこれまで建

基づき一括交付金を活用できる。遺産を含む一帯の整備が必要と見込まれる場合は、関係する課と連携し検討する。

**問** 公共施設は有効に活用する。遊休施設は発生させないということだと思うが。

**答** 公共施設は有効に活用しなくてはいけない。今後も活用するのは長寿命化を図る。また、維持管理が難しく活用しないものは早期に取り壊しを行うなど、予算をかけないような施設の維持管理をしていく。

**問** あすもあ遠野1階の長期間未利用状態は異常ではないか。

**答** あすもあ遠野は観光と物産の情報発信の拠点として活用していきたい。

**問** 正しい事務執行と健全な財政運営を

**答** 今後に向けて、予算編成では「財源なくして政策なし」という原則をしっかりと遵守し、限りある財源を有効活用することによって、今後の変革の時代においても持続可能な財政運営を行っていく。

**問** 委託料等支払の事務執行にあたっては、基本となる仕様書の作成に基づいた執行が図られるべき。明確な根拠を示した上で、

物建設に多額の予算を投入してきた。公共施設の維持管理費は年々増加している。物件費に係る経常収支比率は、類似する全国35地方公共団体の中で最悪の35番目に位置している。当市に求められるのは作った建物は有効に活用する。遊休施設は発生させないということだと思うが。

**問** 公共施設は有効に活用しなくてはならない。今後活用するのは長寿命化を図る。また、維持管理が難しく活用しないものは早期に取り壊しを行うなど、予算をかけないような施設の維持管理をしていく。

**問** あすもあ遠野1階の長期間未利用状態は異常ではないか。

**答** あすもあ遠野は観光と物産の情報発信の拠点として活用していきたい。

**問** 正しい事務執行と健全な財政運営を

**答** 今後に向けて、予算編成では「財源なくして政策なし」という原則をしっかりと遵守し、限りある財源を有効活用することによって、今後の変革の時代においても持続可能な財政運営を行っていく。

**問** 委託料等支払の事務執行にあたっては、基本となる仕様書の作成に基づいた執行が図られるべき。明確な根拠を示した上で、

進めていく。  
**問** 活用されるスケジュールも示されない。市長の危機感が足りないのではないか。  
**答** 今年度中に計画を成案し、来年度からは新しい体制で活用も図っていきたくと考えている。